

株式会社 ウィズの森 2023年の果樹作業風景

2023年2月です。ういずの森の果樹のお世話が本格的に始まりました。

ぶどう(約3,000㎡)、ブルーベリーとラズベリー(約1,000㎡)を育てています。

果樹園の1年の移り変わりを風景を写真にまとめていこうと思います。



2月27日のぶどうとブルーベリーの様子です。まだ霜柱が立つ寒い時期になりますが、準備をすすめていきます。



3月に入り、ぶどうは選定を進め、ブルーベリーは麻布を張り替えました。



ぶどうは防除のため皮をむくのですが、桜の花の咲き時期の行います。特殊な洗浄機できれいに剥きます。



2～4月にかけては、液肥灌水用にぶどうの木の周りを掘ったり、糞を撒いたりして今年1年、おいしい果樹をつくるための基礎作業です。



4月1日です。昨年秋に剪定したラズベリーを垣根仕立てにして実が零れ落ちないようにします。



4月3日です。4月に入ると草が一段と勢いを増します。農業は草とどう共存するかですが、液肥灌水用の穴が草で埋まらないよう藁を撒いた上にもみ殻を更に撒いてみました。



4月11日です。草の勢いが日々、増えてきました。乗用草刈り機で刈り取ります。刈られた草はそのまま残り、ぶどうの栄養になります。



4月13日です。一段と膨らんだぶどうの芽と、3月に剪定した切り口から樹液の流動している様子です。発芽ももうすぐになります。



ぶどうの発芽時期に咲く隣の花桃が満開になりました。この花が咲き始めると、作業も消毒、発芽そして屋根おろしと、ぶどう作業シーズンが本格的に始まります。



4月17日です。思いのほか早く発芽しました。右が長野パープル、左がクィーンルージュです。
ぶどうの主力はクィーンルージュで30本、ナガノパープルが16本、シャインマスカットは10本になります。



同じく4月17日です。ブルーベリーの花も同時に咲いています。ブルーベリーは100本近く植えてあります。



4月17日の発芽から1週間後の24日です。ナガノパープルの芽に花も出てきました。針金に残った巻蔓もいまの時期に取っておきます。



4月29日です。ナガノパープルの芽が出揃いました。きれいに並んでいます。
ラズベリーの葉が出てきました。



5月1日です。2日間でこんなに伸びました。先日の遅霜でやられたナイヤガラ隣の家からいただきました。
我が家のぶどうは芽が小さく事なきを得ました。



5月4日です。左が長野パープルで右がクィンルージュです。長野パープルは4月29日に撮った写真、5月1日の写真、きょう5月4日の写真を比較すると1週間でかなり大きくなりました。クィンルージュはようやく写真で写しても芽が確認できるところまで伸びてきました。長野パープルと比較すると10日くらい遅れています。



5月5日です。ラズベリーに蕾がついています。ことしもたくさんの実がつきそうです。
お隣はブルーベリーです。花の満開は過ぎました。昨年剪定しましたので今年の実は少し少ないかもしれません。



わかり難いのですが、芽の右隣に1本の筋が入っていますが、昨年芽を出すように芽傷を入れた跡ですが、発芽しませんでした。今年出てくれてうれしいの一言。こういう芽が何か所かあります。



5月4日です。芽傷をつけてからなかなか芽がでませんでした。やっと小さいのが出てきました。



良いことばかりではありません。モグリダニにやられた葉です。春先に石灰硫黄剤をしっかり撒いたにもかかわらず幹にへばりついていたらと思います。モグリダニの葉はすべて取り除き圃場外除去です。



5月11日です。左が長野パープルと右がグリーンルージュです。グリーンルージュも追いついてきました。肥料の違いか屋根の有無の違いか良く分からないのですが、他の圃場と比較すると1週間以上、我が農園の方が成長が早い気がします。



5月15日です。ういずの森にはたくさんの花々が咲いています。この写真の他にばらもたくさん植えてあります。6枚目の写真ですが、5月4日に比して小さな芽が出てきました。今年実をつけることは難しいかもしれませんが来年に向けて良い芽になってくれるでしょう。

